



©2005 石塚真一/小学館

第 304 号(令和5年(2023 年)6月 28 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ

特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

山小屋応援・山岳遭難防止対策プロジェクト 2023 実施中

長野県直営 共創型ふるさと納税受付サイト「ガチなが」にて受付中。登山者の安全を守りたい。ふるさと信州寄付金(ふるさと納税)で、山小屋と山岳遭難防止対策をご支援ください。

<https://www.gachi-naga.jp/projects/3305/>

北アルプス三県による「北アルプス安全登山アピール 2023」を開催

長野県・富山県・岐阜県では、三県合同による安全登山の普及啓発に取り組んでいます。対面及び Zoom による WEB セミナーを 7 月 8 日(14:00~15:45)開催します。

<https://sangakuisan.yamakei.co.jp/2023/06/post-0098.html>

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のゲーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>
を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

6 月 4 週は、2 件の遭難が発生しました。そのほかにも、「登山中に体調不良で行動不能となった。」「山菜採り中に仲間とはぐれた。」といった届出もあり、いずれも自力下山したため遭難には至りませんでした。が、一歩間違えれば遭難になりかねないものも散見されました。

槍ヶ岳の疲労による遭難では、日没後も降雨の中、長時間雨に打たれながら行動を続けたことにより、コースを外れさらに寒さと疲労により行動不能となってしまった事案です。

この時期でも、標高の高い場所では、雨が降ると気温が下がり、体感気温は氷点下に感じるほど寒くなるため、晴天の時よりも倍以上の体力を消耗します。

行動中、悪天候によりペースが遅くなり、目的地への到着予定時間から大幅に遅れてしまうなどイレギュラーなことも起こります。こうしたときに備え、引き返す時間や場所をあらかじめ計画の段階で決めておくことも必要です。

今週末から 7 月に入り、本格的な夏山シーズンとなります。

例年、夏山シーズンには遭難が多発し、特に、熱い日差しを浴びての行動となるため、疲労・熱中症・病気による行動不能事案が増える傾向にあります。

疲労、熱中症や病気による遭難は、綿密な事前の準備、登山計画やトレーニング等によって防ぐことができます。夏山登山を計画されている方は、日頃からトレーニングを積み重ねている方もいるかと思いますが、「自身の体力に見合った山域選び」「余裕を持った登山計画を立てる」「登山に向けてのトレーニングを行う」「登山前の定期的な体調管理(持病のある方は医師に相談する)を行う」を実践し、安全登山を心掛けましょう。

発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
6月23日	北アルプス 槍ヶ岳	男	30	無事救出	疲労	3人パーティで上高地から槍ヶ岳に向けて登山中、疲労等により行動不能
		男	41	無事救出	疲労	
		男	42	無事救出	疲労	
<p>23日、3人パーティで、北アルプスに入山した男性3名(30歳、41歳、42歳)が、上高地から槍ヶ岳に向けて登山中、道に迷い疲労等により行動不能となる山岳遭難が発生し、北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して付近の山小屋に収容して救助するとともに、24日、県警ヘリが出動して、体調不良の男性(42歳)を救助しました。</p>						
6月24日	下高井郡山ノ内町地籍の山林	男	73	無事救出	道迷い	3人パーティで山菜採り中、道に迷い行方不明となり、捜索中に自力下山
<p>24日、仲間3名で山菜取りのため、下高井郡山ノ内町の山林に入山した男性(73歳)が、道に迷い行方不明となり、警察と志賀高原地区山岳遭難防止対策協会が捜索を行ったところ、本人が自力下山しました。</p>						

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日～6月25日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和5年(2023年)	95	13	4	47	52	116	64
内)単独登山	34	5	1	12	16	34	18
内)山菜採り	4		1	1	2	4	2
令和4年(2022年)	90	14	2	42	43	101	58
前年同期比	+5	-1	+2	+5	+9	+15	+6
内)単独登山	+2	±0	±0	+3	-1	+2	+3
内)山菜採り	-5	-1	±0	±0	-4	-5	-1

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～6月25日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	13	13.7%	4	0	5	8	17
	後立山	15	15.8%	3	2	12	3	20
	その他	9	9.5%	1	0	2	8	11
	計	37	38.9%	8	2	19	19	48
中央アルプス	6	6.3%	0	0	5	4	9	
南アルプス	2	2.1%	1	0	0	2	3	
八ヶ岳連峰	25	26.3%	2	0	12	15	29	
その他の山岳	25	26.3%	2	2	11	12	27	
計	95		13	4	47	52	116	

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～6月25日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者 計
転・滑落	34	35.8%	6	0	30	0	36
転倒	13	13.7%	0	0	13	0	13
病気	5	5.3%	1	0	0	4	5
道迷い	15	15.8%	0	0	0	18	18
落石	2	2.1%	1	0	1	0	2
雪崩	3	3.2%	3	0	2	1	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	8	8.4%	1	0	0	13	14
不明・他	15	15.8%	1	4	1	16	22
計	95		13	4	47	52	116

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日～6月25日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	0	2	2	31 36.0%	0	0	0	2	2	11 36.7%	4	42 36.2%
20代	0	0	5	8	13		0	0	3	2	5		18	
30代	3	2	7	4	16		1	0	0	3	4		20	
40代	2	1	4	8	15	28 32.6%	0	0	3	5	8	14 46.7%	23	42 36.2%
50代	3	0	7	3	13		0	0	4	2	6		19	
60代	1	0	8	7	16	27 31.4%	0	0	1	1	2	5 16.7%	18	32 27.6%
70以上	3	1	3	4	11		0	0	2	1	3		14	
計	12	4	34	36	86		1	0	13	16	30		116	
比率	74.1%						25.9%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝